

証券会社の選定前に…

IPOの第一歩に

# Payment TechnologyのIPO支援サービス

Service background

## サービスの背景

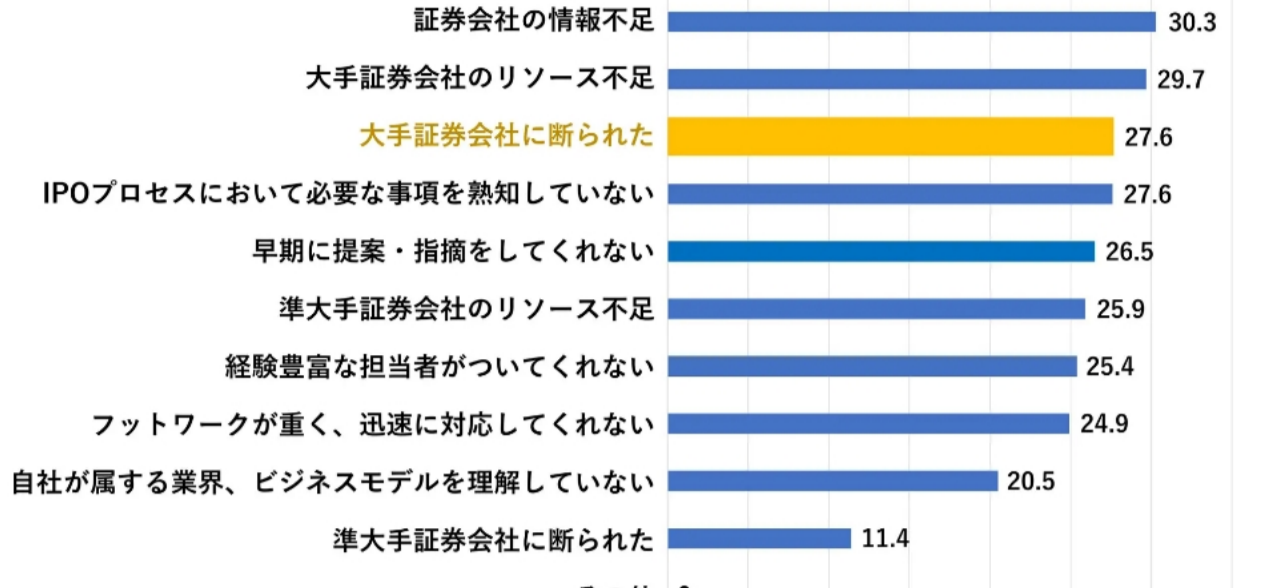
### N-3期からのIPO準備支援

近年、IPOを目指す企業が証券会社の選定ができず、準備を進められない「主幹事難民」という言葉が聞かれるようになりました。実際に主幹事証券会社の確保に苦戦したという企業は3〜4割ほどと言われています。

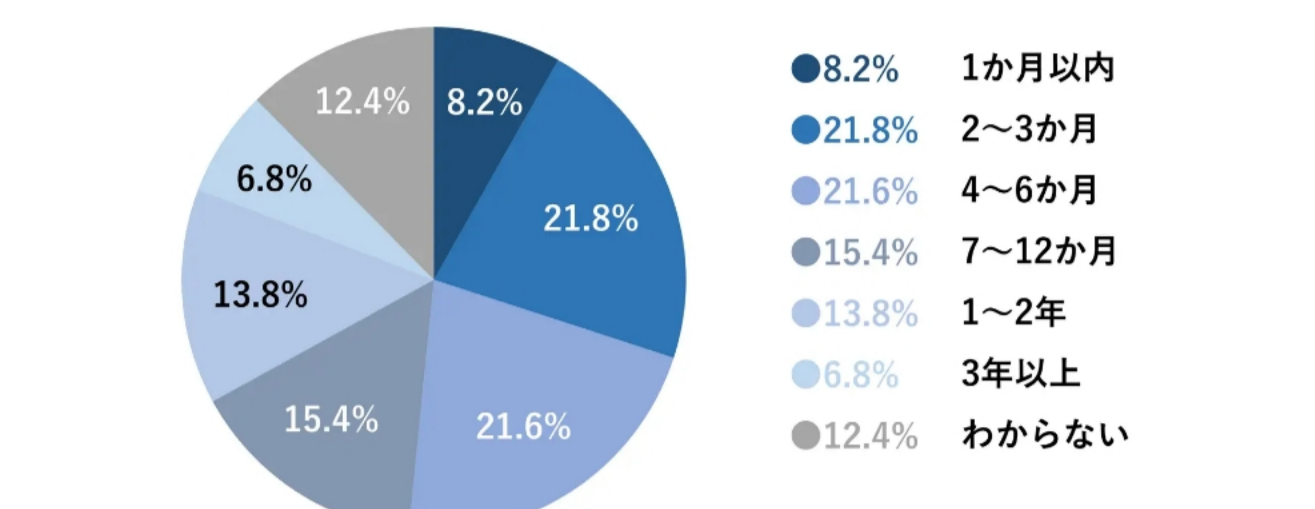
主幹事難民発生の背景として、「最低限」の管理部門の体制が必要なのに、その「最低限」の程度がわからない。「最低限」の利益水準を上場準備会社が出せる実力ではないのに、証券会社にコンサルティングを依頼をしてしまう、などの証券会社と上場準備会社との認識のズレがあります。

主幹事証券会社の確保ができないので、何から準備をして良いのかわからない、監査法人のショートレビューを受け、自社の改善点を把握したが、どう改善していくべきかわからない、そんな悩みを抱えている企業、特に直前々期（N-2期）以前の企業に価値提供ができるようなサービスに設計しております。

Q. 主幹事証券会社の確保において、具体的にどのようなことで困りましたか/困っていますか。（お答えはいくつでも） n=185



Q. 主幹事証券会社を選ぶのにどれくらいの期間がかかりましたか。もしくはかかっていますか。（お答えは1つ） n=500



出典 株式会社オロ 2022年8月8日 監査難民に巻き「証券難民」問題広がる 48.2%  
https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000107.000075257.html

Consultant

## コンサルタント紹介



株式会社Payment Technology

代表取締役

上野 亨

1997年ソフトバンク株式会社に入社。経理財務部に資金調達やBPRプロジェクトに従事。1999年イー・トレード証券会社（現株式会社SBI証券）に転籍。SBIグループの創業メンバーとしてSBI証券の立上げ・IPO部門の立上げを行う。

2015年株式会社うえる 代表取締役（現任）。

2016年株式会社Payment Technology代表取締役就任（現任）。

IPO支援サービスは

## こんな企業に最適なサービスです

IPOを目指しているが、何から始めていいかわからない

主幹事証券会社と同様のコンサルティングを受けたい

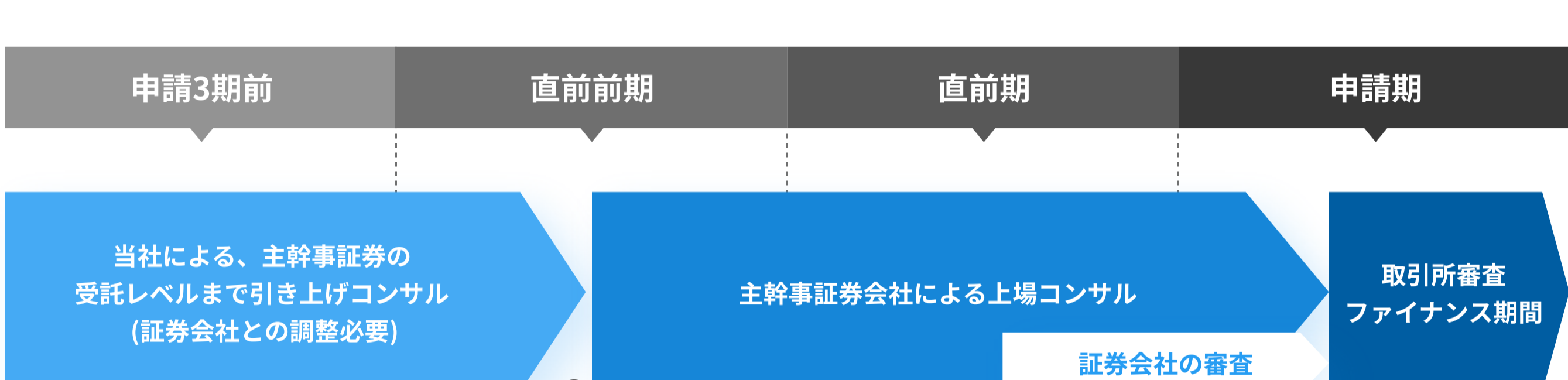
直前前期に主幹事証券会社を確保できなかったが上場を遅らせたくない

Support

## 支援について

### 支援範囲

直前前期に主幹事証券会社によるコンサルが受けられるよう、主幹事証券の受託レベルまで引き上げます。



#### 当社で行う指導

- ガバナンス整備
- 経理部門の整備
- 労務
- 反社チェック
- 予算作成
- 規程整備
- 資本政策
- etc...

#### 証券会社へ主幹事受託の是非

直前前期の中間月近辺で主幹事選定を実施  
主幹事側の受託基準が上がってきており下記対策が必要となります

- ✓ 上場時株価を意識したビジネスモデルの確立
- ✓ 予算の蓋然性チェック
- ✓ 管理部門の充実
- ✓ 反社チェック
- ✓ その他業界特有の課題

### 支援内容

01 内部管理体制構築スケジュールを作成するため、企業の初期課題の抽出を行います。監査法人によるショートレビューがある場合、共有いただきます。

02 当社代表上野による毎月1回、計10回のマンツーマンでのコンサルティングを実施します。下記はある企業の一例となります。

項目	内容・提供資料	オプション
1ヶ月目 上野による個別相談	【キックオフ】 会社特有の課題等について、個別の相談を行います。 業界特有の課題、オーナーの資産構築等、普段聞きづらいことを現役コンサルタントの上野にご相談下さい。	-
2ヶ月目 経理部門（開示体制）の整備	税務会計で行ってきかた未上場会社が、金融商品取引法に準拠した会計に変え、これを実行する体制を整備する事が上場準備における最重要事項です。 その為の開示体制の構築支援をいたします。	・CFO・経理部長 ・経営企画部長 ・スタッフの紹介、部門の構築
3ヶ月目 経営者の資本政策	IPOはリスクを取って起業した経営者が自己の利潤を追求すべきタイミングでもあります。しかしながら社内にはなかなか相談しづらい事項でもあります。社長個人の財産の事でもあるので、当該事項は上野が対応いたします。	-
4ヶ月目 労務	昨今の上場準備で、労務管理は非常に大きなテーマです。 未上場時における労務管理とは異なる、上場準備における労務管理方法、審査におけるポイントをお伝えします。	上場準備に精通した社労士事務所の紹介
5ヶ月目 反社チェック	反社チェックは上場準備において分かりづらい事項とよく言われます。反社、反資の違いなど、時期によってこの対象は変化するともいわれています。準備会社がすばい調査方法をお伝えします。	-
6ヶ月目 ガバナンス整備	未上場会社と上場会社ではガバナンス（企業統治）を大きく変える必要があり、その核となるのが取締役会の設置と運営です。 株主総会、取締役会、監査役会、内部監査、稟議システムの導入支援の運用とその導入を支援します。	社外役員等の紹介
7ヶ月目 資本政策	何の為に上場するのか？資金調達をするためです。 資本政策は後戻りできません。上場までの資本政策、将来のコアストーリーについての考え方、作り方をお伝えします。	エクイティの資金調達支援
8ヶ月目 規程整備	証券会社・取引所の審査担当は会社のルールブックである規程を読み込んで頭に入れるところからスタートします。 社内規程はそれだけ重要なものなのです。作成、運用方法をお伝えします。	-
9ヶ月目 予算作成	予算、実績がズレた事で上場が延びた。このフレーズを聞かれた方も多くはないでしょうか？ずれたら即アウトではありません。 作り方に問題があるケースが多いのため、予算の正しい作り方を伴走してお伝えします。	-
10ヶ月目 上野による個別相談	【2回目】 会社特有の課題等について、個別の相談を再度行います。 株主交渉の方法、ストックオプション、業界特有の課題等、普段聞きづらいことを現役コンサルタントの上野にご相談下さい。	-

料金やお申込み手順など、詳しくはお気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ